



あこう通信

「今日も楽しかった。明日も楽しみ。」と思える学校を創ろう

～いい顔 いい声 いい心～



発行：令和7年9月9日（火）NO.19 文責：副校長 津田 幸一

<http://www.nagasaki-city.ed.jp/kosakaki-e/index.html> （2次元コードからどうぞ）

いよいよ修学旅行

来週17日・18日は6年生の修学旅行です。子供たちが身に付ける力は多岐にわたります。単なる楽しい思い出作りだけでなく、成長に大きく貢献する貴重な機会です。

実施には次の4つの意義があると思います。

1. 小学校生活の集大成と仲間との絆の深化
2. 自立心・社会性の育成と将来への準備
3. 豊かな感性と学びへの意欲の喚起
4. 非日常体験がもたらす心の成長

特に、4の非日常体験の意義は大きいのではないのでしょうか。

<特別な思い出の創造>

日常を離れた特別な環境での経験は、子供たちの記憶に深く刻まれます。友人との笑い声、感動した景色、少しのハプニングなど、修学旅行で得た思い出は、大人になっても色褪せることのない宝物となります。

<達成感と自信>

初めての場所での集団生活や、計画通りに物事を進める中で、様々な困難に直面することもあります。しかし、それを乗り越え、無事に修学旅行を終えることで得られる達成感、子供たちの大きな自信につながります。

<感謝の気持ちの醸成>

修学旅行を支えてくれる先生方、保護者、旅行先の関係者の方々への感謝の気持ちが育まれます。多くの人々の協力があって初めて実現できる特別な経験であることを実感します。

小学6年生にとっての修学旅行は、単なる「楽しいイベント」ではなく、子供たちの心身の成長、社会性の育成、学習意欲の向上、そしてかけがえのない思い出作りという、多岐にわたる意義を持つ非常に重要な教育活動と言えます。

1日目は、阿蘇の自然と文化に触れられる、トロッコ列車、阿蘇もんツーリズム（職業体験）活動。

2日目は、グリーンランドで仲間と存分に楽しさをづくりだす活動。班行動の集大成となるはずです。

1年生から積み上げてきた資質能力をフル稼働する2日間となるといいですね。いってらっしゃい！

よろしくお願いします！

2学期から小榊小学校にお世話になりました、●●●●と申します。

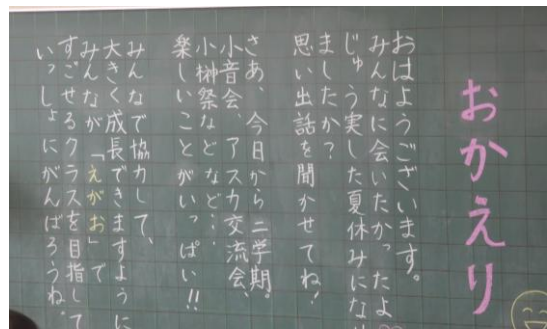
市内の小学校を定年退職後、○○○○○○に勤めていましたが、今回ご縁をいただき本校に勤務することとなりました。

大きな学校で緊張していますが、子供たちと楽しく学習ができるようがんばりますのでよろしくお願いいたします。

写真

専科 ●●●●

2学期始業式の様子



リモートで行いました。児童代表の5年生と3年生が、2学期の抱負を発表しました。

